



U.S. Consulate General Sapporo with  
Deloitte Touche Tohmatsu LLC and Sapporo Securities Exchange

## コーポレート・ガバナンス ～女性役員登用を中心にアメリカの事例～



日本における「コーポレートガバナンス・コード」の適用に関して活発な意見が繰り広げられる中、本セミナーでは、上場企業における女性活躍促進への取り組みについて、コーポレートガバナンスの観点からアメリカの事例を中心にお話します。女性役員登用促進策や、職場で活躍しながらいかにワークライフバランスを実現していくかについて、更に、日本やその他の国々における役員への女性登用を含む社内の多様性確保の潮流についても説明します。

**講師：ダン・コニグスバーグ氏**

デロイト トウシュ トーマツ リミテッド マネージング・ディレクター  
コーポレートガバナンス&公共政策担当

**日時： 2015年6月23日(火) 午後3時30分～午後5時**

**会場： 札幌証券取引所 2階 会議室**

(札幌市中央区南1条西5丁目14-1、地下鉄「大通」駅1番出口徒歩2分)

**入場無料 要申し込み 英語(日英逐次通訳つき)**

**メールでの申し込み先： [SACprogram@state.gov](mailto:SACprogram@state.gov)**

**氏名・所属・連絡先、件名欄に「ガバナンス講演会」と明記してください**

**講師略歴** デロイト トウシュ トーマツリミテッドのコーポレートガバナンス&公共政策担当マネージングディレクター。デロイトのコーポレートガバナンスグローバルセンターを率いており、ニューヨークを拠点としている。グローバルセンターは、35カ国のガバナンスセンターのネットワークを通じてコーポレートガバナンスの重要な分野における対話を促進している。デロイトの公共政策担当リーダーとして、ワシントン DC ならびにブリュッセルにて資本市場、経済、社会全体に影響を及ぼす重要な政策問題に関わっている政府関係者、政治家、投資家、および非政府組織との関係構築を担っているチームを統括している。デロイトに入社する前は、スタンダード&プアーズ(Standard & Poor's)のロンドン、そしてその後、ニューヨークのコーポレートガバナンスディレクターを務めた。S&Pでの8年超に及ぶ期間に渡り、格付け対象企業のコーポレートガバナンスを評価するアプリケーションサービス開発、およびガバナンス分析の信用格付けへの統合を担当。パリの経済協力開発機構(OECD)の経済産業諮問委員会(BIAC)のコーポレートガバナンスに関するタスクフォースの座長を務め、国際コーポレートガバナンスネットワークのビジネス倫理委員のメンバーである。エール大学よりロシア・東欧学にて学士号を取得。